

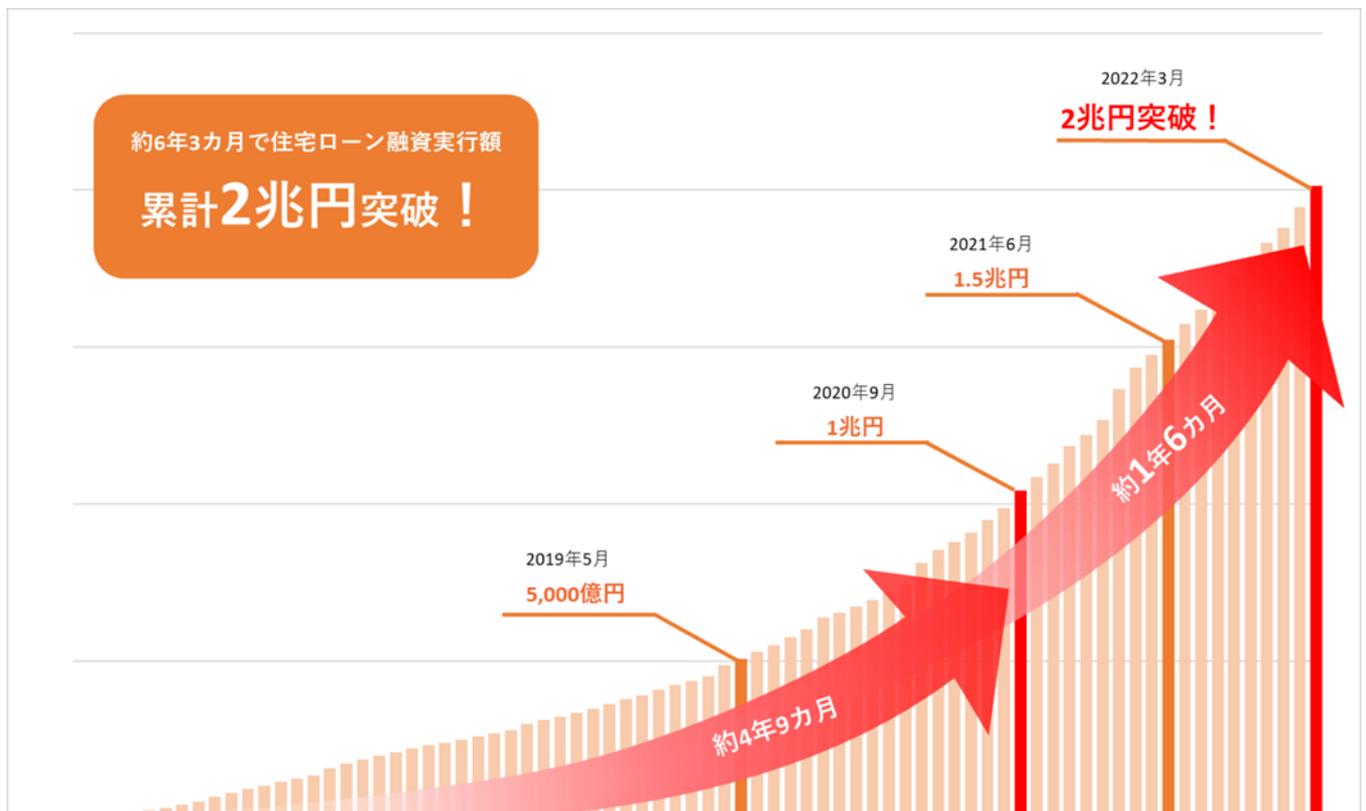
2022年3月24日
auじぶん銀行株式会社

インターネット專業銀行として最速で 住宅ローン融資実行額が累計2兆円を突破！

auじぶん銀行株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：臼井 朋貴、以下 auじぶん銀行）は、2022年3月24日に住宅ローン融資実行額が累計2兆円を突破したことをお知らせします。

2015年12月に住宅ローンの提供を開始して以降、累計実行額は約6年3カ月で2兆円を突破し、インターネット專業銀行として最速での達成（※1）となりました。2020年9月に1兆円に到達してから約1年6カ月で実行額が2倍となり、これはサービス提供開始から1兆円に到達するまでの期間と比較して、3倍以上のスピードとなります。

（※1）2022年3月15日時点、auじぶん銀行調べ。



au じぶん銀行の住宅ローンが伸長している背景としては、2015 年 12 月リリース時からの「お申込みから契約までのすべての手続きをネット完結できる利便性」、お客さまのニーズに応えリニューアルを重ねている「充実した保障を備えた団体信用生命保険」、「ネット銀行ならではの魅力的な金利」のほか、2021 年 3 月から開始した au 回線とじぶんでんきをセットで利用することで住宅ローンの適用金利から最大で年 0.1%引下げとなる「au 金利優遇割」などを、多くのお客さまにご評価いただいていることが挙げられます。

これらのサービス内容は、お借入れいただいた約 95%のお客さま（※2）にご満足いただいております。「住宅ローン人気ランキング」で価格.com 住宅ローン人気ランキング第 1 位（※3）、2021 年 オリコン顧客満足度®調査住宅ローン 評価項目「金利」で第 1 位を獲得しています。



（※2）2016 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日までに、au じぶん銀行の住宅ローンをご契約いただいたお客さまを対象としたアンケートより

（※3）価格.com 住宅ローンカテゴリ人気ランキング新規借入れ（固定金利）、借り換え（固定金利）で 1 位（集計期間：2021 年 7 月 1 日～2021 年 12 月 31 日）

au じぶん銀行の住宅ローンについて

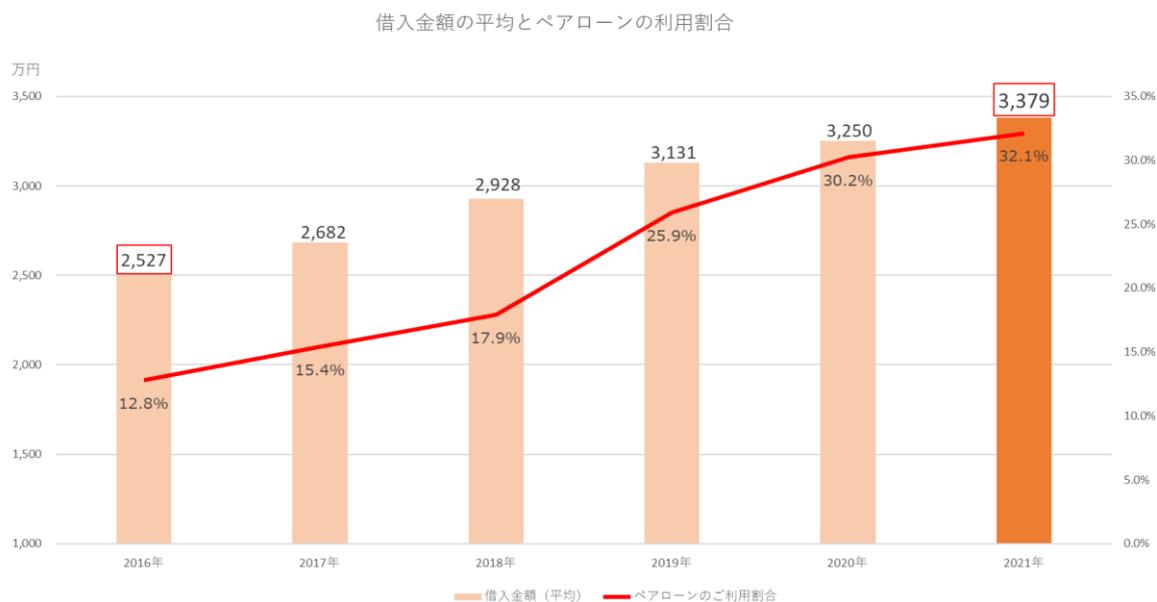
<https://www.jibunbank.co.jp/products/homeloan/>

au 金利優遇割について

<https://www.jibunbank.co.jp/products/homeloan/customer/>

近年のお借入れ状況としては、2016 年から 2021 年にかけて借入金額の平均が約 2,527 万円から約 3,379 万円まで増加しており、並行してペアローンをご利用いただく割合も増加しています。

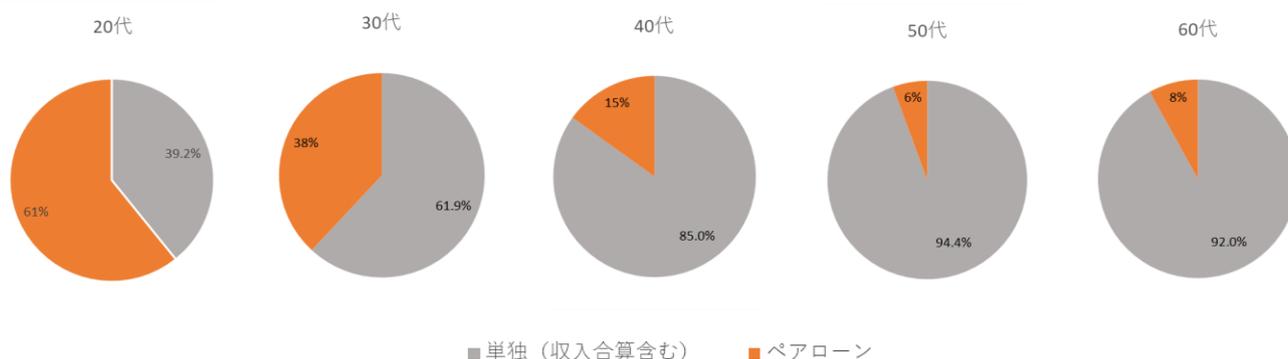
2021年に住宅ローンをお借入れいただいたお客さまのうち32.1%のお客さまはペアローンをご利用いただいております、2016年の12.8%から2.5倍となっています。



※auじぶん銀行調べ 2016年1月1日～2021年12月31日までにauじぶん銀行の住宅ローンをご契約いただいたお客さまで集計

また、2021年にお借入れいただいたお客さまの年代別のペアローンの利用状況は、20代のお客さまが61%、30代のお客さまが38%となっており、特に若い世代を中心にご利用が多くなっています。

2021年にお借入れいただいたお客さまの年代別ペアローンご利用状況



※auじぶん銀行調べ 2021年1月1日～2021年12月31日までにauじぶん銀行の住宅ローンをご契約いただいたお客さまで集計

借入金額の平均が増加して負担が増大する中、ペアローンは一人当たりの借入金額の負担を軽減できることや、さらに借入金額を増やせる可能性があるなどのメリットがあるため、若い世代を中心に幅広い層のお客さまにご利用いただいています。また、au じぶん銀行は SDGs 宣言に基づいたダイバーシティへの取組みとして同性パートナーとのペアローンも取扱いしています。

同性パートナーとのお申込みについて

https://www.jibunbank.co.jp/corporate/news/2021/pdf/news_20210419_01.pdf

今後もお客さまの声にお応えし、多くのお客さまにご利用いただけるよう、より一層のサービス拡充を推進していきます。

au フィナンシャルグループの au じぶん銀行は、『じぶんのいる場所が、行く場所が、ぜんぶ銀行になる。そういうスマホの自由さ、便利さを銀行にも。』という思いを込めて「銀行を連れて、生きていこう。」というブランドメッセージを掲げるとともに、生活の中心となったスマートフォンを通じてお客さまの日常生活における決済・金融サービスをより身近にする「スマートマネー構想」を推進しています。今後もスマートフォンを中心とした金融サービスを提供し、“お客さまに一番身近に感じてもらえる銀行”として、お客さまやパートナー企業さまとともに新しい体験価値を創造していきます。

以上